



## 2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年8月2日

上場会社名 わかもと製薬株式会社 上場取引所 東  
コード番号 4512 URL <https://www.wakamoto-pharm.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 五十嵐 新  
問合せ先責任者 (役職名) 広報室長 (氏名) 目 篤 TEL 03-3279-0371  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第1四半期の業績 (2024年4月1日～2024年6月30日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	1,884	1.3	△89	—	△64	—	△11	—
2024年3月期第1四半期	1,860	△8.1	△57	—	△28	—	100	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	△0.32	—
2024年3月期第1四半期	2.90	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第1四半期	15,439	12,000	77.7	345.75
2024年3月期	15,421	12,026	78.0	346.50

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 12,000百万円 2024年3月期 12,026百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 2025年3月期の配当は未定であります。  
直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2025年3月期の業績予想 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期1Q	34,838,325株	2024年3月期	34,838,325株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	131,694株	2024年3月期	131,605株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期1Q	34,706,647株	2024年3月期1Q	34,706,908株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第1四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期貸借対照表に関する注記) .....	7
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における経営成績につきましては、以下のとおりです。

	2024年3月期 第1四半期 累計期間 (百万円)	2025年3月期 第1四半期 累計期間 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	1,860	1,884	24	1.3
営業損失(△)	△57	△89	△31	—
経常損失(△)	△28	△64	△36	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	100	△11	△112	—

売上高は、医薬事業における製品供給停止の影響等による売上減少がありましたが、ヘルスケア事業における主力製品等の売上増加、グローバル事業における国内用乳酸菌原料の売上増加により、18億8千4百万円と前年同期に比べ、2千4百万円増加しました。

費用面におきましては、売上原価はヘルスケア製品の構成比増加等により9億5千6百万円と前年同期に比べ3千万円減少しました。販売費および一般管理費は研究開発費の支出時期延期等による減少はあったものの人件費増加等により、10億1千7百万円と前年同期に比べ8千5百万円増加しました。また、受取配当金等の減少により営業外損益は2千4百万円と前年同期に比べ4百万円減少しました。

以上の結果、営業損失8千9百万円、経常損失6千4百万円、法人税等調整額を△5千8百万円計上したため、四半期純損失1千1百万円となりました。

セグメント別の事業概況は、次のとおりであります。

## ①医薬事業

医薬事業では、医療機関や卸への医療用医薬品の適正使用の推進と副作用関連の情報提供を推進してまいりました。また、卸との連携をより一層強化し、既存の後発医薬品、体外診断用医薬品の売上伸長に努めてまいり、薬価改定の影響がありましたが、カルテオロール塩酸塩LA点眼液「わかもと」、ヒアルロン酸Na点眼液0.1%「わかもと」、エピナスチン塩酸塩点眼液0.05%「わかもと」の売上が増加いたしました。一方で、製品供給停止の影響により「マキユエイド眼注用40mg」等の売上が減少しました。その結果、売上高は7億9千万円（前年同期比8.3%減）となりました。

## ②ヘルスケア事業

ヘルスケア事業では、広告宣伝方法の見直しに伴い広告宣伝費を抑制したことにより、「アバンビーズ オーラルタブレット」の売上が減少しましたが、インバウンドの取り込みと2023年10月に実施した価格改定が寄与し、主力製品の「強力わかもと」の売上が増加しました。また、SNSを中心とした広告宣伝により、女性特有の悩みに寄り添うことを目的とした「フェミフローラ」の売上が増加しました。これらの結果、売上高は6億2千2百万円（前年同期比14.2%増）となりました。

## ③グローバル事業

グローバル事業では、台湾などアジア圏での「強力わかもと」の販売に加え、欧米、アジア圏におけるライセンスイン・アウトの活動、中国越境ECの拡大、乳酸菌事業の拡大に努めてまいりましたが、インバウンド需要増加の反動によってアジア圏での「強力わかもと」の消費低迷に伴い売上が減少しました。一方、国内の乳酸菌原料の売上が増加しました。また、承認申請に伴うマイルストーン金収入がありました。その結果、売上高は4億2千7百万円（前年同期比3.9%増）となりました。

## ④不動産賃貸業

不動産賃貸業の主たる収入はコレド室町関連の賃貸料であります。店舗収入が増えた影響により増加いたしました。その結果、売上高は4千4百万円（前年同期比5.0%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は、154億3千9百万円となり前事業年度末比1千8百万円の増加となりました。流動資産は89億2千2百万円となり4千6百万円の減少、固定資産は65億1千6百万円となり6千5百万円の増加となりました。

流動資産が減少いたしましたのは、売掛金が減少したことが主たる要因であります。固定資産が増加いたしましたのは、決算にあたっての有価証券評価替えに伴って投資有価証券が増加したことが主たる要因であります。

一方、負債の部は、34億3千9百万円となり前事業年度末比4千4百万円の増加となりました。流動負債は18億7千3百万円となり6千5百万円の増加、固定負債は15億6千5百万円となり2千1百万円の減少となりました。

流動負債が増加いたしましたのは、支払手形及び買掛金が増加したことが主たる要因であります。一方、固定負債が減少いたしましたのは、繰延税金負債が減少したことが主たる要因であります。

純資産の部は、120億円となり前事業年度末比2千5百万円の減少となりました。利益剰余金が減少したことが主たる要因であります。

この結果、自己資本比率は、前事業年度末の78.0%から77.7%となりました。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社が製造販売する製品「マキュエイド眼注用40mg」において、出荷判定試験で不適合となる結果が認められたため、現在当該製品の供給を停止しております。現在、出荷再開に向けて尽力しておりますが、現時点で具体的な出荷再開時期は未定であります。本件について現時点で影響額の正確な把握が困難であることから通期の業績予想につきましては「未定」としております。今後、業績予想の開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,664,647	3,890,595
売掛金	2,814,807	2,578,599
商品及び製品	1,030,843	1,071,608
仕掛品	352,981	409,993
原材料及び貯蔵品	622,211	611,200
未収還付法人税等	22,567	26,222
その他	461,762	334,756
流動資産合計	8,969,821	8,922,975
固定資産		
有形固定資産		
建物	8,018,596	8,021,096
減価償却累計額	△5,598,291	△5,640,716
建物（純額）	2,420,304	2,380,379
構築物	268,904	268,904
減価償却累計額	△256,385	△257,133
構築物（純額）	12,518	11,771
機械及び装置	8,451,641	8,473,532
減価償却累計額	△8,077,453	△8,094,043
機械及び装置（純額）	374,188	379,488
車両運搬具	37,843	37,843
減価償却累計額	△35,738	△36,235
車両運搬具（純額）	2,104	1,608
工具、器具及び備品	1,037,957	1,042,705
減価償却累計額	△965,738	△970,754
工具、器具及び備品（純額）	72,218	71,950
土地	82,947	82,947
建設仮勘定	63,625	63,625
有形固定資産合計	3,027,908	2,991,770
無形固定資産		
ソフトウェア	252,616	334,964
ソフトウェア仮勘定	100,752	—
その他	3,680	3,680
無形固定資産合計	357,049	338,644
投資その他の資産		
投資有価証券	2,442,113	2,571,475
保険積立金	284,916	273,515
修繕積立金	108,851	116,363
その他	263,996	257,726
貸倒引当金	△33,603	△33,003
投資その他の資産合計	3,066,274	3,186,077
固定資産合計	6,451,232	6,516,491
資産合計	15,421,054	15,439,466

（単位：千円）

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	※ 806,011	※ 917,775
短期借入金	100,000	100,000
未払法人税等	27,816	15,468
未払消費税等	—	32,224
賞与引当金	163,900	92,962
その他	710,414	715,513
流動負債合計	1,808,142	1,873,943
固定負債		
退職給付引当金	999,826	997,662
長期預り金	164,144	163,403
繰延税金負債	422,867	404,362
固定負債合計	1,586,838	1,565,428
負債合計	3,394,980	3,439,372
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,395,887	3,395,887
資本剰余金	2,675,826	2,675,826
利益剰余金	4,711,303	4,595,830
自己株式	△36,391	△36,412
株主資本合計	10,746,626	10,631,132
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,279,447	1,368,962
評価・換算差額等合計	1,279,447	1,368,962
純資産合計	12,026,073	12,000,094
負債純資産合計	15,421,054	15,439,466

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	1,860,322	1,884,537
売上原価	986,072	956,040
売上総利益	874,249	928,497
販売費及び一般管理費	932,145	1,017,874
営業損失(△)	△57,895	△89,376
営業外収益		
受取配当金	28,046	23,860
その他	3,230	2,944
営業外収益合計	31,277	26,805
営業外費用		
支払利息	142	166
寄付金	1,677	2,071
その他	105	153
営業外費用合計	1,925	2,391
経常損失(△)	△28,543	△64,963
特別利益		
投資有価証券売却益	175,097	—
特別利益合計	175,097	—
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	146,554	△64,963
法人税、住民税及び事業税	4,789	4,400
法人税等調整額	40,994	△58,011
法人税等合計	45,784	△53,610
四半期純利益又は四半期純損失(△)	100,769	△11,352

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期貸借対照表に関する注記)

※ 四半期会計期間末日満期手形

四半期会計末日末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理をしております。

なお、当第1四半期会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期会計期間末日満期手形が、四半期会計期間末残高に含まれております。

	前事業年度 (2023年6月30日)	当第1四半期会計期間 (2024年6月30日)
支払手形	－ 千円	907千円

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	99,744千円	100,630千円

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

前第1四半期累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計	調整額	四半期損益 計算書計上 額(注)
	医薬事業	ヘルスケア 事業	グローバル 事業	不動産 賃貸業			
売上高							
外部顧客への売上高	861,868	544,962	411,017	42,473	1,860,322	—	1,860,322
計	861,868	544,962	411,017	42,473	1,860,322	—	1,860,322
セグメント利益又は 損失 (△)	△173,832	75,025	27,048	13,863	△57,895	—	△57,895

(注) セグメント利益又は損失 (△) の合計額は、四半期損益計算書の営業損失 (△) と一致しております。

当第1四半期累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計	調整額	四半期損益 計算書計上 額(注)
	医薬事業	ヘルスケア 事業	グローバル 事業	不動産 賃貸業			
売上高							
外部顧客への売上高	790,055	622,620	427,241	44,619	1,884,537	—	1,884,537
計	790,055	622,620	427,241	44,619	1,884,537	—	1,884,537
セグメント利益又は 損失 (△)	△292,537	116,560	71,729	14,869	△89,376	—	△89,376

(注) セグメント利益又は損失 (△) の合計額は、四半期損益計算書の営業損失 (△) と一致しております。